

平成28年 謹賀新春



長門市長 大西 倉雄

新年のごあいさつ

「子育て世代に選んでももらえるまちと
なるよう全力で取り組みます」

2016年の輝かしい新春を迎え、市民の皆様にご挨拶を申し上げます。また、平素から市政の推進に温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、昨年11月に市民の皆様からご信任をいただき、引き続き市政の重責を担わせていただくこととなりました。大変光栄でありますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。

昨年3月、新市誕生10周年を迎えましたが、進む人口減少や少子高齢化、産業の後継者不足など、本市にとりまして危機的な状況が続く中、「今動かなければ、長門市は沈んでしまう」という強い思いで、現在、長門市再生に向け「ながと成長戦略行動計画」に沿った積極的な事業展開を図っています。仙崎地区におきましては、「仙崎グ

ランドデザイン基本計画」に基づき、農水産物直売所やウォーターフロント、まちなみ整備を進めることとしていますが、直売所につきましては、平成29年のオープンを目指し、今年から建設工事に着手します。また4月には、日本最大のクルーズ船「飛鳥II」の仙崎初寄港も決まっております。本市の観光振興に繋がるものと大きな期待を寄せているところであります。

平成31年（2019年）に開催されるラグビーワールドカップ日本大会のキャンペーン招致につきましては、今年から依山スポーツ交流広場の改修やクラブハウスの建設などに係る測量・設計業務に着手し、平成29年度の整備完了を目指します。併せて、招致実現に向けプロモーション活動もさらに発展させてまいります。現在、国において地方創生に向けた

取組が進められていますが、本市におきましても昨年10月に、「長門市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。これは、まちづくりの最重要課題である人口減少問題を克服し、本市の特性を生かした地域創生を積極的に進めるための基本計画となるもので、今後この戦略の柱でもある「ながと成長戦略」の取組をさらに加速させ、活力ある産業を築くとともに、暮らしの安心・住み良さを築くことにより、子育て世代に選んでももらえる魅力あるまちとなるよう全力で取り組んでまいります。引き続き市民の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

おわりに、この1年が市民の皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう祈念し、年頭のごあいさついたします。



長門市議会議長 岡崎 巧

新年のごあいさつ

「市民の皆様の期待に応えられるよう
誠心誠意尽力してまいります」

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。市議会を代表いたしまして、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には平素から議会活動に對しまして温かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年5月、議員各位のご推挙により6代目の議長に就任いたしました。

私は、議長就任時に、議決権の行使過程を大切に、議案審査では議員間討議により議論を深め、慎重審議に努めることで、より高い議決を目指し、議会として市民の皆様への責務を果たしてまいりたいことをお約束いたしました。新春を迎え、長門市のさらなる発展のために、全力を傾注する決意を新たにいたしましたところであります。

議会改革についても、引き続き取り組むこととしており、特に議員全員が市民の皆様のもとへ出向く議会報告会を積極的に開催し、市民の皆様からのご意見やご要望、また地域の切実な課題をお聞きするとともに議会へのさまざまな提言も賜り、市民の皆様の負担に改めてまいります。

また、昨年11月の市長選挙において再選を果たされた大西市長には、豊富な政治経験を生かされ、本市の閉塞感を打破するさらなる有効な施策を実行されるよう期待するとともに、市議会といたしまして、力を合わせて市政発展のために努力してまいります。

さて、日本経済に目を向けますと、消費税率の引き上げの影響からか、個人消費は精彩を欠き、さらに円安に伴う食品の値上げが消費者心理を圧迫

し、実質賃金の伸びも小幅なものとどまっておりますと言われており、特に地方にとりましては先行きの見えない厳しい経済環境にあるといえます。

市議会といたしましては、どのような社会環境にあっても市民生活に密着した行政需要に対して積極的に取り組み、皆様の安心・安全な暮らしと、活力あふれる社会の実現を目指し、市議会の改革・活性化に引き続き取り組みながら、市民の皆様のご期待に応えられるよう誠心誠意尽力してまいります。

新春に臨み、市民の皆様におかれましては、本年も市議会に對しまして、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。